

交通安全のポイント

令和5年1月5日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（1月4日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
8件 (-3件)	0人 (0人)	0人 (0人)	10人 (-3人)

※郡山市で発生した死亡事故は計上されていません。

2 昨年の交通事故の発生状況

令和4年中に発生した人身交通事故は

- ・発生件数…2,702件（前年比-295件）
- ・死者数…47人（前年比-2人）うち高齢死者数30人（前年比-2人）
- ・負傷者数…3,132人（前年比-314人）

で発生件数、死傷者数ともに前年よりも減少しましたが、交通事故で亡くなった方のうち30人（約63%）が高齢者となっています。

また、高齢死者30人のうち19人は歩行者で、うち11人は夜間に被害に遭っており、いずれも令和3年（高齢歩行死者11人うち夜間6人）よりも増加しています。

3 交通安全のアドバイス

☆次の点を意識して、交通事故防止に努めましょう！☆

～ドライバーの皆さん！できていますか？次のこと～

- ① 横断歩道に接近する時、減速していますか？
横断歩道に接近する時は十分に減速し、横断歩道付近に歩行者がいる時は歩行者の動きを確認しながらいつでも止まれる速度で進行しましょう。
- ② 歩道と車道が分離されている道路でも、常に歩行者を意識していますか？
横断歩道がない場所でも、歩行者が道路を横断するかもしれません！
早朝・夕方・夜間など、周囲が見えづらい時間帯は、より慎重な運転を！
- ③ 早朝・薄暮時間帯に、意識してライトを早めに点けていますか？
逆の立場ならどうでしょう？薄暗い時間帯、相手がライトを点けて走っている状況と点けずに走っている状況では、どちらが相手を発見しやすいですか？
交差点での右折時など、ライトが点いていないと見落とされる危険性も！
ライトの早め点灯は、相手を早く発見できるだけでなく、事故に巻き込まれないための「防衛運転」にもつながります！
対向車がない時は、ハイビームにすると、より効果的です！

～歩行者の皆さん！一歩外に出たら油断は禁物です！！～

- ① あなたの「横断」は本当に「安全」ですか？
道路を横断する時に、左右をチラッと見ただけでは「安全確認」とは言えません！
横断する時は一旦立ち止まり、手をあげる、ドライバーに顔を向けるなど、道路を横断する意思を明確に伝えましょう。
渡り始めるのは車両が停止してから！
ドライバーは自分に気づいていないかも…という危機意識を忘れずに！
- ② 身につけていますか？反射材！
必ず夜光反射材を着用し、白っぽい、明るい色の服装で外出しましょう！